

平成 25 年度新潟市防災会議 第 5 回津波対策専門会議 会議概要

開催日時	平成 25 年 5 月 20 日（月）午前 10 時から午前 12 時まで
会場	市役所本館 3 階 本部会議室
出席者	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">委 員</div> 別紙「新潟市防災会議 津波対策専門会議 委員名簿」のとおり <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">事務局</div> 新潟市危機管理防災局防災課
議事等	<p>1 開会</p> <p>○ 委員出席状況 委員 10 名のうち 9 名</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 報告事項：事務局から下記 4 点について説明しました。</p> <p>ア スケジュールについて（資料 1）</p> <p>イ 委員会での検討内容について（資料 2 から資料 5）</p> <p>ウ 新潟市津波対策の 5 本柱について（資料 3-1, 資料 3-2, 資料 3-3）</p> <p>エ 新潟市津波避難計画について（資料 4-2, 資料 6, 資料 7）</p> <p>質疑等</p> <p>イについての主な意見は下記のとおりでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区役所の災害対策本部は、浸水を踏まえると、1 階への設置は避けた方がよい ・ 自治協議会における防災の取組みを活性化すべき ・ 新潟市津波対策の 5 本柱の選定はどのような考えによるものか ・ 災害備蓄は、浸水が想定される階への設置は避けた方がよい <p>ウについての主な意見は下記のとおりでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5 本柱の表現方法について、何のために何を対象として実施するかなど、より具体的に記載した方がよい ・ 災害時要援護者対策だけでなく、自身が要援護者にならないための健康づくりも大切である ・ 津波避難ビルの指定をこれまで以上に推進すべき <p>エについての主な意見は下記のとおりでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域における津波避難計画は、市の提供する手引きをもとに、地域が工夫しながら作成した方がよい ・ 地域が取り組む津波避難ビル指定について、よりビル所有者の協力が得られるような対策を講じてほしい ・ 災害時要援護者を考慮した避難所運営についても検討すべき ・ 効果的な避難のために避難経路や避難場所などのサインの設置を進めるべき <p>3 閉会</p>
傍聴者	0 名
報道機関	10 社